

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	182	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	石けん利用の推進	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	環境経済部・商業観光課			
	③事業主体	<input checked="" type="radio"/> 市 <input type="radio"/> その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.15人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	2,740千円 (うち人件費 1,320千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	11102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点1	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	手賀沼の水質を改善するため、下水道の整備や早期接続の促進、高度処理型合併処理浄化槽の設置補助など、生活排水に対して適正な処理を行うための取り組みを推進します。また、降雨に伴い道路や市街地から流入する汚濁負荷の削減を図るため、国に対し負荷対策に関する調査研究の推進と効果的な対策の促進を働き、我孫子市石けん利用推進協議会委員の協力を得ながら、「消費生活展」など各種イベントに参加し、安全な石けん利用推進の啓発を行う。			事業目的	石けんの利用をとおして、私たちの生活と環境との関わりに関心を持ってもらい、手賀沼浄化など環境改善につなげる。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	7月～8月 保育園夕涼み会 (2ヶ所)、手賀沼流域フォーラム、わくわく広場・ここに広場シャボン玉啓発 9月 ママへのごほうびフェスタ 10月 産業まつり 11月 千葉県福祉機器展 3月 子育てフェスタ					
(4) 達成目標 (期待する成果)	当該年度	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	人	想定値	2,500
	令和2年度	イベントや講座を通して石けんの安全性や、使い方を伝えていく。			直接	イベントや講習会に参加した人数		人		実績値	2,358
	令和3年度	同上			直接	同上		人			2,500
	令和4年度	同上			直接	同上		人			2,500
(7) 事業実施上の課題と対応	石けんの利用を広めるため、学習会やイベントで楽しく学べるよう実験等を取り入れた体験型の講習会を行い幅広い年代層に啓発を行う。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	石けんの利用をとおして、私たちの生活と環境との関わりに関心を持ってもらい、手賀沼の水質浄化など、環境改善につなげる必要がある。				<input type="radio"/> ①事前確認での想定どおり <input type="radio"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)		<input type="radio"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="radio"/> ②自治体である市が推進すべきである (理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input checked="" type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<input type="radio"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容>		市民との協働で効果が図れる。				<input type="radio"/> ①当初期待した以上 <input type="radio"/> ②当初期待したとおり <input type="radio"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input checked="" type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容>		環境に係る啓発を盛り込む。				<input type="radio"/> ①想定どおり <input type="radio"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		<input type="radio"/> ①目標値達成 <input type="radio"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	2,358	2,500	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)      達成率 (%) (f/b × 100)				
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		<input type="radio"/> ①想定事業費未済 <input type="radio"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="radio"/> ③想定事業費超過 <想定どおり削減できなかった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <削減の内容>		実績値 (g) (千円)      対事業費 (%) (g/c) × 100		<input type="radio"/> ①目標値以上 <input type="radio"/> ②目標値と同程度 <input type="radio"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	2,740	62			<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況				<input type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 不要
	91.24	単位 費用単位	<input checked="" type="radio"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="radio"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)      対目標値 (%) (h/e) × 100				

3. 事後評価

現状どおり推進 拡充 縮小 結合 休止 廃止 事業手法見直し その他(事業完了など)

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	183	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	商店街街路灯維持管理費補助事業		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・商業観光課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.15人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,509千円 (うち人件費 1,320千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	我孫子市商業活性化ビジョン		
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域に密着した商業の活性化を図るため、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと商品の開発などによる特色ある商店づくりや、買い物しやすい環境づくりなど、事業者が市民、農業者などのさまざまな主体と連携しながら、消費者ニーズにあった新たな商業展開が行えるよう支援します。また、我孫子の観光資源をいかし、街路灯等を所有し、維持管理を行う商業団体に対して、街路灯等に係る年間電気料金の一部を補助する。電気料金削減のため、商業団体が所有する街路灯のLED化費用の一部を補助する。			事業目的	市内の商業の活性化のため、商業団体による夜間の良好な買い物環境づくりを支援する。						
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	●LED化事業費への補助 ・通年 LED化に伴う申請交付処理/9～10月 来年度LED化希望調査実施 ●電気料への補助 ・1月 申請書及び実績報告書受理/2月 請求書受理/2月 交付						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	件	想定値	実績値		
当該年度	補助金の交付により、商業団体による夜間の良好な買い物環境づくりを維持する。				直接	商店街街路灯等維持管理費補助金を交付を受けた商業団体の数	数		12	12		
令和2年度	補助金の交付により、商業団体による夜間の良好な買い物環境づくりを維持する。				直接	商店街街路灯等維持管理費補助金を交付を受けた商業団体の数	数		12	12		
令和3年度	補助金の交付により、商業団体による夜間の良好な買い物環境づくりを維持する。				直接	商店街街路灯等維持管理費補助金を交付を受けた商業団体の数	数		12	12		
(7) 事業実施上の課題と対応	商店数の減少により、商業団体にとって街路灯等の維持管理に係る費用負担が大きくなっている。商店会を構成する店舗が減少しており、平成22年度に補助金の補助率引き上げを行ったものの、電気料を負担することが厳しい状況にある。電気料金節約するためLEDに切り替えを推奨している。				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			商店街街路灯維持管理費補助金	1,500		商店街街路灯維持管理費補助金	1,000				商店街街路灯維持管理費補助金	1,000
			我孫子市商店街施設建設事業補助金	50		我孫子市商店街施設建設事業補助金	189					
		予算(決算)額	合計	1,550	合計	1,189	合計	1,000	合計	1,000		
		国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
		県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
		起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%		
		一般財源		1,550		1,189		1,000		1,000		
		その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.1	換算人数(人)	0.15	換算人数(人)	0.1	換算人数(人)	0.1				
(10) 人件費等	正職員人件費	880	正職員人件費	1,320	正職員人件費	880	正職員人件費	880				
	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0				
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0				
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,430	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,509	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	1,880	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	1,880				
	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	202.5千円/件	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	209.08千円/件	(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市内の商業を取り巻く状況は依然として厳しく、商業の活性化を図るための一つの方策として、夜間の良好な買い物環境づくりを支援するこの補助制度の必要性は高い。また、街路灯等の存在は、夜間の交通安全や犯罪防止にも貢献している。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 市内商店会で組織して管理している街路灯電圧量に対し補助金を交付している。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ●④環境負荷低減に貢献している ○⑤その他 <その他の内容>		街路灯LED化を推奨している。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (数)	目標値(b) (数)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	12	12	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している ○②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない ○③現況値との差が小さい値ではない ○④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (数)	(f/b) × 100	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	○①国・県助成制度活用 ●②現有体制での対応 ○③維持管理費の削減策の実施 ○④民間委託 ○⑤PFI等民間資本の活用 ○⑥受益者負担 ○⑦その他		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①想定事業費未満 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	0.48	単位 費用単位 数	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100			○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	184	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	商業活性化策の推進		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.55人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	3,770千円		当該(開始)年度	(当初)	5,796千円 (うち人件費 4,840千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域に密着した商業の活性化を図るため、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと商品の開発などによる特色ある商店づくりや、買い物しやすい環境づくりなど、事業者が市民、農業者などのさまざまな主体と連携しながら、消費者ニーズにあった新たな商業展開が行えるよう支援します。また、我孫子の観光資源をいか			事業目的	我孫子市商工会や事業者と共に商業活性化策を検討・実施し、商業の活性化を図る。					
(3) 事業内容	内容	我孫子市商工会・事業者・市で連携、協力し、経済情勢の変化に対応した商業活性化策（おまつりスタンプラリー、まちゼミなど）を検討・実施する。			当該年度執行計画	通年：商業活性化ビジョン推進委員会による商業活性化策の検討・実施及び「商業活性化ビジョン第六期事業推進計画（平成30年度～平成33年度）」を推進する。 4月：第1回商業活性化ビジョン推進委員会（委員選出・役員改選・第5期実施計画の実績豊徳・評価、第6期実施計画の開始など） 10月：第2回商業活性化ビジョン推進委員会（第6期実施計画の進捗状況など） 3月：第3回商業活性化ビジョン推進委員会（第6期実施計画の2年度目の実績見込みなど）					
		当該年度活動結果指標	商業活性化ビジョン推進委員会および実行部会の開催回数	単位	回	想定値	3		実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合		%	100	100	
令和2年度	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合		%		100	
令和3年度	事業推進計画に位置付けた事業を着実に検討・実施する。				間接	事業推進計画に位置付けた事業の実施割合		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応	より効果的な商業活性化策を検討するため、我孫子市商工会や事業者のほか、消費者や学生、市民団体等と連携し、新たな視点を取り入れていく。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		商業活性化ビジョン推進委員会開催	8	商業活性化ビジョン推進委員会開催	799		商業活性化ビジョン推進委員会開催	799	商業活性化ビジョン推進委員会開催	799	
		旅費(普通旅費8,000円) 需用費(消耗品47,000円、 燃料費117,000円、食糧費15,000円、 印刷費162,000円、修繕費631,000円) 役員費(通信費37,000円、 手数料34,000円、自賠責18,000円) 使用料(事務機器使用料231,000円、 駐車場使用料3,000円) 公課費(自動車重量税5,000円)	972	需用費(消耗品費、燃料費ほか) 役員費(通信運搬費、手数料ほか) 使用料及び賃借料 公課費	87 65 5		需用費(消耗品費、燃料費ほか) 役員費(通信運搬費、手数料ほか) 使用料及び賃借料 公課費	87 65 5	需用費(消耗品費、燃料費ほか) 役員費(通信運搬費、手数料ほか) 使用料及び賃借料 公課費	87 65 5	
		合計	1,308	合計	956		合計	956	合計	956	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
一般財源	1,308		956		956		956				
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.2	0.55		0.2		0.2				
正職員人件費	1,760	4,840		1,760		1,760					
嘱託職員報酬額	0	0		0		0					
臨時職員賃金額	0	0		0		0					
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,068	5,796		2,716		2,716					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,022.67千円/回		1,932千円/回								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	我孫子市の商業を取り巻く情勢が目まぐるしく変化しているなか、実情に合ったより効果的な商業活性化策を展開するためには、市単独ではなく、商工会や事業者、消費者等と連携を図ることが必要不可欠である。本事業は、市の商業振興の基本計画である「我孫子市商業活性化ビジョン」を推進するため、我孫子市商工会・事業者・市で構成される「商業活性化ビジョン推進委員会」により、具体策を検討・実施するものである。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要	
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		<その他の内容>		<その他の内容>		○要 ○不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他  <その他の内容>		商業活性化ビジョン推進委員会は、商工会、事業者等で組織され、運営されている。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	1.73		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			○要 ○不要	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------



事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	187	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業 商工会育成事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	~	⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.15人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 12,160千円	当該(開始)年度	(当初)	13,480千円 (うち人件費 1,320千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード 21102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	我孫子市商業活性化ビジョン
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業の活性化を図るため、商工会や商店会などの商業団体が、市民、農業者などと連携しながら行う、地域に密着したイベントなどの活動を支援します。			事業目的	小規模事業者の経営指導やイベント等の地域振興事業に取り組んでいる我孫子市商工会の活動を支援し、市内の商工業の振興を図る。				
(3) 事業内容	内容	我孫子市商工会の活動を支援するため、補助金を交付する。また、情報交換及び連携を密に行い、市の商工業の振興に寄与する取り組みを検討・推進する。			当該年度執行計画	通年：我孫子市商工会との連携を密に行い、市の商工業の振興に寄与する取り組みを検討・推進する。 4月：補助金の申請受付・審査 5月：補助金の交付 翌4月：補助金の実績報告・確認・精算				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	我孫子市商工会と連携し、市内の商工業の活性化を図る。			直接	我孫子市商工会への加入率		%	49.3	50	
令和2年度	我孫子市商工会と連携し、市内の商工業の活性化を図る。			直接	我孫子市商工会への加入率		%		50.5	
令和3年度	我孫子市商工会と連携し、市内の商工業の活性化を図る。			直接	我孫子市商工会への加入率		%		51	
(7) 事業実施上の課題と対応	商工会の活動は商工業の活性化のために必要であるが、事業内容などは精査し改善をしていく必要がある。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		我孫子市商工会事業費補助金	12,160		我孫子市商工会事業費補助金	12,160		我孫子市商工会事業費補助金	12,160	
	予算(決算)額	合計	12,160	合計	12,160	合計	12,160	合計	12,160	
	(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
(10) 人件費等	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		12,160		12,160		12,160		12,160	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
換算人数(人)		0.27		0.15		0.27		0.27		
正職員人件費		2,376		1,320		2,376		2,376		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		14,536		13,480		14,536		14,536		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		290.72千円/%		269.6千円/%						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	長期にわたる景気低迷の影響で、特に小規模事業者の経営において大変厳しい状況が続いている。こうしたなか、我孫子市の商工業の振興を図るためには、小規模事業者の経営改善指導やイベント等の地域振興事業を行っている我孫子市商工会への支援及び我孫子市商工会と連携した取り組みが必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要	
参加・協働の工夫	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		工夫の具体的な内容 我孫子市商工会の会員である事業者の自主的な活動(地域密着イベント等)と連携している。		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点 <input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック <input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		達成状況	実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b)×100	○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策 <input checked="" type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他	実施状況	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		達成状況	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント				改善策及び展開方向				

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	193	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	手賀沼周辺レンタサイクル・ミニSSL事業		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・商業観光課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.35人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	15,375千円 (うち人件費 3,080千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 観光振興計画	
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、手賀沼周辺レンタサイクルは、手賀沼周辺への来訪者のため市内3ステーション（手賀沼公園・鳥の博物館・サイクルパーク我孫子南）で自転車を出し出す事業である。営業日は4月1日から3月31日までの土曜・日曜・祝日で12月から2月の3か月間は休業。また、手賀沼周辺レンタサイクルとして柏市で実施されている道の駅しょうなんや北柏ふるさと公園、アリオ柏、手賀沼フィッシングセンターのレンタサイクルと連携して、原則的に乗り捨て自由としている。ミニSSL事業は、手賀沼公園内でミニSSLを運行する事業である。営業日は、4月1日から3月31日までの土曜・日曜・祝日で12月から2月の3か月間は休業。平成31年度は、老朽化により支障をきたしている自転車の入れ替えや踏切制御機の交換を行う。			事業目的	手賀沼周辺を訪れる観光客の利便性を確保するとともにレクリエーションによる体力増進の場を提供するためのレンタサイクル・ミニSSL事業により、交流人口の拡大を図る。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	通年：レンタサイクル及びミニSSL事業の運営を委託によって実施。 4月～11月・3月：現場での運営 4月：踏切制御機の交換 5月：自転車新車両の入れ替え 6月：自転車新車両の購入・入れ替え					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	日	想定値	107
当該年度	手賀沼周辺を訪れる観光客のレンタサイクル・ミニSSL利用者数				直接	利用者数		人		実績値	
令和2年度	手賀沼周辺を訪れる観光客のレンタサイクル・ミニSSL利用者数				直接	利用者数		人		32,729	35,000
令和3年度	手賀沼周辺を訪れる観光客のレンタサイクル・ミニSSL利用者数				直接	利用者数		人			35,000
(7) 事業実施上の課題と対応	ミニSSL・レンタサイクルの利用者を増やすため、PRに努める。天候に左右されるため、悪天候や夏季の猛暑日が続くことと利用者数が大きく変わる。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			レンタサイクル・ミニSSL委託料	7,937		レンタサイクル・ミニSSL委託料	7,682		レンタサイクル・ミニSSL委託料	7,682	
			光熱水費	60		光熱水費	50		光熱水費	50	
			修繕料	50		レンタサイクル新車両購入(1/2年目)	1,567		印刷製本費	90	
	手数料	10		ミニSSL踏切制御機購入	2,996		レンタサイクル新車両購入(2/2年目)	1,604			
	印刷製本費	90									
	* ミニ新幹線車両購入	3,527									
	予算(決算)額	合計	11,674	合計	12,295	合計	9,426	合計	7,732		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	50%	1,763	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		1,611		1,395		2,926		1,232		
	その他の財源	□特会 ■受益 ■基金 □その他	8,300	□特会 ■受益 ■基金 ■その他	10,900	□特会 ■受益 ■基金 ■その他	6,500	□特会 ■受益 ■基金 ■その他	6,500		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.34		0.35		0.2		0.2			
	正職員人件費	2,992		3,080		1,760		1,760			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	14,666		15,375		11,186		9,492			
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標	126.43千円/日		143.69千円/日							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	手賀沼周辺を訪れる観光客や市民の利便性を確保するとともに、レクリエーションによる体力増進の場を提供するための手賀沼周辺レンタサイクル事業は、交流人口の拡大や我孫子の自然を肌で感じられることのできる事業である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他		工夫の具体的な内容 <その他の内容> 公益社団法人我孫子市シルバー人材センターへ委託することにより、高齢者の雇用機会の提供などに寄与している。		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点 ■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他		取組む内容 手賀沼周辺にステーションを設置することにより、我孫子市の観光資源である手賀沼周辺を訪れる人にレンタサイクル・ミニSSLで自然を楽しんでもらっている。		実施した具体的な内容		環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		達成状況	実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減 事業費(c)(千円) 15,375 事業費削減額(d)(千円) △709 事業費削減率(%) △4.83	実施予定の対策 □①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実施状況 実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要	
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e) 227.64		計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		達成状況	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (197), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a field for '評価コメント' and '改善策及び展開方向'.



事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (199), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	201	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	我孫子インフォメーションセンター運営事業		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成23年度 ~			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.25人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当初	28,663千円 (うち人件費 2,200千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	多くの人が我孫子で楽しめるよう、手賀沼、利根川などの豊かな自然や歴史・文化などの観光資源をはじめ、ジャパンパードフェスティバルなどのイベント情報や飲食店などの地域情報を、我孫子インフォメーションセンターを中心に、広報やウェブサイト、SNS等も活用して、絶えず市内外へ発信します。			事業目的	我孫子市の魅力や観光情報を市内外に発信し、市民に我孫子市の良さを再発見していただくとともに、交流人口の拡大によるまちの活性化を図ることを目的として、指定管理者制度を導入し新たな手法や視点で、より効果的な運営を行う。					
(3) 事業内容	内容	我孫子駅至近に我孫子インフォメーションセンターアビシルベを設置し、アビシルベを活用して、市民・事業者などと連携して我孫子市の魅力や観光情報を収集し、パンフレット類の管内への設置や企画展示・イベントの実施やインターネット、情報誌などを活用して市内外に向け情報発信を行う。平成31年度は、アビシルベの業務に使用しているテレビやパソコンが年数の経過により老朽化しているため入れ替える。			当該年度執行計画	通年：我孫子インフォメーションセンターを運営し、観光情報等の収集・発信を実施 (企画展示、集客イベントの開催、ふるさと産品・チケット等の販売、我孫子インフォメーションセンターの専用ホームページの更新、収入印紙・千葉県収入証紙の販売など) 4月：指定管理業務に関する年間協定の締結 5月：備品購入 6~7月頃：前年度事業評価 1~2月頃：次年度事業計画審査					
		当該年度活動結果指標	我孫子インフォメーションセンターの開館日数	単位	日	想定値	359		実績値		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	交流人口を拡大してまちを活性化させる。				間接	我孫子インフォメーションセンターの来館者数		人	41,803	41,850	
令和2年度	交流人口を拡大してまちを活性化させる。				間接	我孫子インフォメーションセンターの来館者数		人		41,925	
令和3年度	交流人口を拡大してまちを活性化させる。				間接	我孫子インフォメーションセンターの来館者数		人		41,975	
(7) 事業実施上の課題と対応	現状のサービス内容ではこれ以上の来館者数の増は難しい。来館する人が立ち寄りやすく利用しやすいような施設になるよう更なる改善が求められる。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		我孫子インフォメーションセンター管理 (継続費 (債務負担28~30年度) 選考委員報酬	22,906	56	我孫子インフォメーションセンター管理 (債務負担行為31~35年度) 選考委員報酬 備品購入費 (TV, PC)	25,634	28	801	我孫子インフォメーションセンター管理 (債務負担行為31~35年度) 選考委員報酬	25,634	28
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
		県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
(9) 財源内訳	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
(10) 人件費等	一般財源	22,962		一般財源	26,463		一般財源	25,662			
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他			
	換算人数(人)	0.28		換算人数(人)	0.25		換算人数(人)	0.28			
正職員人件費	2,464		正職員人件費	2,200		正職員人件費	2,464				
嘱託職員報酬額	0		嘱託職員報酬額	0		嘱託職員報酬額	0				
臨時職員賃金額	0		臨時職員賃金額	0		臨時職員賃金額	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	25,426		事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	28,663		事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	28,126				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	70.82千円/日		(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	79.84千円/日		(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	活力あるまちづくりを推進するためには、豊かな自然や文化・歴史等、我孫子市が持つ観光資源を活かして交流人口の拡大を図る必要がある。そのためには、各拠点の整備だけでなく、そこに人を呼び込むための効果的な情報発信が重要となり、その拠点である我孫子インフォメーションセンターの取り組みを充実させていく必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市民が委員として参画する我孫子インフォメーションセンター指定管理者選考委員会やアビシルベ利用推進委員会において、利用にあたっての改善提案等を受けながら事業を実施している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		環境負荷軽減のため、省エネや利用資源の削減、エコ製品の利用に努める。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	41,803	41,850	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	削減の内容		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	28,663	△3,237	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託				<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	146.01	人	費用単位	10万円	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					



事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	205	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	我孫子市産業まつり		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・商業観光課						
	③事業主体	○市 ●その他（産業まつり実行委員会）			④対象地区	□我孫子 □天王台 ■湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人（換算人数）		0.3人							
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	4,240千円	（うち人件費）	2,640千円						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	（計画名）					
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業の活性化を図るため、商工会や商店会などの商業団体が、市民、農業者などと連携しながら行う、地域に密着したイベントなどの活動を支援します。			事業目的	市内の産業や企業を来場者に紹介し、市内での消費拡大を図る。									
(3) 事業内容	内容	市、商工会、我孫子市青年会議所で「産業まつり実行委員会」を組織し、市内の産業を紹介する企業展示や青空市、アトラクションなどのイベントを開催し、市内産品の消費拡大や今後の産業振興、地域文化の向上発展を図る。			当該年度執行計画	6～10月：産業まつり実行委員会を毎月1回～2回開催（実施内容、予算などの検討、決定、準備） 10月：産業まつりの開催 11月：反省会									
		当該年度活動結果指標	実行委員会の開催回数	単位	回	想定値	5								
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	市内の商工業の紹介をし企業展示及び市内物産の振興を図る				直接	来場者数		人	16,000	16,000					
令和2年度	市内の商工業の紹介をし企業展示及び市内物産の振興を図る				直接	来場者数		人		16,000					
令和3年度	市内の商工業の紹介をし企業展示及び市内物産の振興を図る				直接	来場者数		人		16,000					
(7) 事業実施上の課題と対応	・30年以上も続いているイベントであるため、見直すことなく慣例となっている部分が多く、市財政を考慮した負担金の見直しが求められる。 ・来場者数の算定が困難であるため、例年ベースで設定している。				代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			産業まつり負担金	1,600		産業まつり負担金	1,600				産業まつり負担金	1,600		産業まつり負担金	1,600
		予算(決算)額	合計	1,600	合計	1,600	合計	1,600	合計	1,600	合計	1,600			
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
一般財源		1,600		1,600		1,600		1,600		1,600					
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0					
換算人数(人)		0.3		0.3		0.3		0.3		0.3					
正職員人件費		2,640		2,640		2,640		2,640		2,640					
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0					
臨時職員賃金額		0		0		0		0		0					
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		4,240		4,240		4,240		4,240		4,240					
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）		848千円/回		848千円/回											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	市内産品のPRや消費拡大のためにも市内産業、企業等を広く市民に紹介するこの事業は必要である。今年で38回目となる歴史あるイベントのため多くの来場者があり商業振興、賑わいの創出に寄与する事業である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ●⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		実行委員会形式で行われているため、市の他に我孫子市商工会、我孫子市青年会議所と連携して事業を行っている。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他		イベント実施にあたり、環境負荷削減のため、省エネや利用資源の削減、エコ製品の利用に努める。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要		
	16,000	16,000	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要	
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	削減の内容		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要	
	4,240	0	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		<超過理由等>				○要 ○不要	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	377.36	人	費用単位	10万円	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100				

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (210), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and performance metrics.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for progress, expansion, contraction, etc.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and expansion direction).

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (212), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for progress status and improvement directions.



事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1687	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	TEGAスタンプラリー		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課						
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	平成23年度 ~			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.2人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,160千円 (うち人件費 1,760千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)					
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、手賀沼・手賀川周辺をT、E、G、Aの4つのゾーンに分け、各観光拠点にスタンプを設置。4つまたは3つのゾーンのスタンプを集め応募。当選者に景品を贈呈。また、各観光拠点間の連携を図るため、パンフレットの相互設置の推進や勉強会等の開催を実施する。			事業目的	1. 手賀沼のPRと手賀沼周辺の自然及び観光スポットを広く紹介する。 2. レンタサイクルを活用した、自転車や散歩での健康増進のきっかけづくりや家族でのふれあいの機会を提供する。									
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	5~3月 : TEGAスタンプラリー実行委員会開催 (事業内容・予算・実施・実績報告・決算) 5月 : スタンプの候補地を検討 6~8月 : ポスター・チラシ兼スタンプカードの作成 8月~ : ポスター・チラシ兼スタンプカードの配布 9~11月 : スタンプラリーを実施 12月 : 応募とりまとめ・抽選・景品発送									
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)	手賀沼、手賀川周辺の交流人口の拡大を図り商業の活性化に繋げる。			指標種類	指標		単位	人	想定値	2,200				
当該年度	未定				直接	スタンプラリー応募人数		人		実績値	2,148				
令和2年度	未定				直接			人			2,200				
令和3年度	未定				直接			人			2,200				
(7) 事業実施上の課題と対応	柏市、印西市との協働事業となるため、同一条件のための協議が必要。スタンプカードの配布場所やスタンプの設置施設との協議が必要。結果を踏まえ検証し、来年度以降の取組みについて検討する。				代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			柏市・印西市広域連携負担金	400		柏市・印西市広域連携負担金	400				柏市・印西市広域連携負担金	400		柏市・印西市広域連携負担金	400
		予算(決算)額	合計		400	合計	400	合計		400	合計	400	合計		400
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0			
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
一般財源		400		400		400		400		400		400			
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
換算人数(人)		0.2		0.2		0.2		0.2		0.2		0.2			
正職員人件費		1,760		1,760		1,760		1,760		1,760		1,760			
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0		0			
臨時職員賃金額		0		0		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		2,160		2,160		2,160		2,160		2,160		2,160			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		0.98千円/人		0.98千円/人											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)	手賀沼・手賀川の豊かな自然や文化歴史など我孫子の観光資源を活用すること、また、手賀沼周辺レンタサイクルの魅力を上向して活用を増やすためには、柏市、印西市と連携して広域的に展開する必要がある。3市が相互に協力することで、周辺住民だけでなく手賀沼・手賀川を訪れる人への憩いの場を提供する。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他  ●②自治体である市が推進すべきである (理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		スタンプを設置する手賀沼・手賀川周辺の施設による市民参加があり、相互連携を図ることで、より魅力的な事業展開を行う。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		手賀沼・手賀川周辺の施設を中心にスタンプラリーを実施している。移動手段として、レンタサイクルやウォーキングを推奨している。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か?	現況値 (a) (人)	目標値 (b) (人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	2,148	2,200	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (人)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか?	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	101.85	人	費用単位	10万円	●①単年度の指標: 目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標: (目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1812	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	実施計画への位置づけ		○有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課						
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	平成23年度 ~		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.2人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,453千円 (うち人件費 1,760千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2		基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ (計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域に密着した商業の活性化を図るため、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと商品の開発などによる特色ある商店づくりや、買い物しやすい環境づくりなど、事業者が市民、農業者などのさまざまな主体と連携しながら、消費者ニーズにあった新たな商業展開が行えるよう支援します。また、我孫子の観光資源をいか			事業目的	市内の目立つ空き店舗への出店を促し、商業の活性化および地元住民の買い物利便性の向上を図る。								
(3) 事業内容	内容	空き店舗の利用促進及び賑わいづくりのため、市内の空き店舗を活用し、出店した事業者に対して、店舗賃借料の一部及び改装費の一部を補助する。 ○補助金額 ・店舗開店のための改修費の2分の1 (上限40万円) ・賃借料の2分の1 (上限月5万円・交付決定を受けてから1年) ○対象 ・我孫子駅南北の商業地域を除く市内全域 ・1階を使用または1階を含む使用			当該年度執行計画	通年：平成31年度は新規受付申請を休止し、前年度からの継続案件についての処理・支払いと制度の見直しを計る。 4月：前年からの継続案件について継続申請の提出依頼・受付・決定を実施 7月：補助金検討委員会にかけ 10月：上半期分の実績報告など提出依頼・受付・実績報告の確定・支払い、要綱改正案の作成 翌4月：前年下半期分の実績報告など提出依頼・受付・実績報告の確定・支払い、新要綱による運用								
		当該年度活動結果指標	補助金の交付件数 (= 空き店舗への出店件数)		単位	件	想定値	7		実績値				
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	制度の見直しを行う。			直接	制度の見直し進捗率		%	20	100					
令和2年度	(制度再検討につき31年度中に確定)			直接			件	0						
令和3年度	(制度再検討につき31年度中に確定)			直接			件	0						
(7) 事業実施上の課題と対応	補助対象者や補助内容が類似している創業支援補助金との調整を含め、制度を見直す必要がある。			代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		*	過年度申請分賃借料補助	3,049	*	過年度申請分賃借料補助	1,693			(制度再検討につき31年度内に確定)		(制度再検討につき31年度内に確定)		
		*	当該年度申請分賃借料補助	2,950										
		*	店舗開店のための改修費補助金	2,800										
予算(決算)額		合計		合計		合計		合計		合計		合計		
国庫支出金		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		
県支出金		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		
起債		充当率 0%		充当率 0%		充当率 0%		充当率 0%		充当率 0%		充当率 0%		
一般財源		8,799		1,693		0		0		0		0		
その他の財源		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		
換算人数(人)		0.3		0.2		0		0		0		0		
正職員人件費		2,640		1,760		0		0		0		0		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		11,439		3,453		0		0		0		0		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		1,634.14千円/件		493.29千円/件										

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	地方では中心市街地の空洞化が問題になっている。我孫子市でも空き店舗が目立ち、商店の立地がまばらになっている地区もあり、地域住民のニーズに応えられる商業環境が整っていない状況にある。そのため、空き店舗への出店を促し、地域住民の買い物環境の充実および商業の活性化を図る必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 補助事業であり、市民の参加や協働にそぐわない。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	20	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)			
	<その他の内容>				<目標を達成した理由/未達成となった原因>				
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	2.9	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1815), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)



事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1864	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	観光振興策の推進	実施計画への位置づけ	○有 ○無	②部課名	環境経済部・商業観光課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐	■全市				
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.8人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,534千円	当該(開始)年度	(当初)	7,818千円 (うち人件費 7,040千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、観光振興策の推進を図ります。			事業目的	観光振興計画を推進し、交流人口の拡大によるまちの活性化を図る。				
(3) 事業内容	内容	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、観光振興策の推進を図ります。			当該年度執行計画	通年：観光振興計画アクションプランの検討・推進、観光振興計画の見直しの実施 5月：昨年度決定したアンテナショップ跡地の事業者への引き渡し 6月：第1回観光振興計画推進委員会（前年の実績報告、観光振興計画の評価・見直しの方向性など） 12月：第2回観光振興計画推進委員会（今年度の進捗状況、そのほか観光施策についての報告など） 2月：第3回観光振興計画推進委員会の開催（今年度の進捗状況、次年度観光施策予算の報告など）				
		当該年度活動結果指標	観光振興計画推進委員会開催回数	単位	回	想定値	3	実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	観光振興計画を推進する				直接	観光振興計画の年度ごとにおける推進進捗率		%	100	100
令和2年度	観光振興計画を推進する				-	観光振興計画の年度ごとにおける推進進捗率		%		100
令和3年度	観光振興計画を推進する				-	観光振興計画の年度ごとにおける推進進捗率		%		100
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)
		観光振興計画推進委員報酬 14人×3500円×4回	196	観光振興計画推進委員報酬 14人×3500円×3回	147		観光振興計画推進委員報酬 14人×3500円×3回	147	観光振興計画推進委員報酬 14人×3500円×3回	147
		観光振興計画の更新・着手		* 農産物直売所AS跡地活用選考委員報酬 2人×3500円×1回	7		農産物直売所AS跡地活用選考委員報酬 2人×3500円×1回	7	農産物直売所AS跡地活用選考委員報酬 2人×3500円×1回	7
		旅費(普通旅費44,000円、) 需用費(消耗品費170,000円、印刷費332,000円)	44 502	旅費(普通旅費、研修旅費) 交際費(部交際費) 需用費(消耗品費、印刷製本費)	64 19 205		旅費(普通旅費、研修旅費) 交際費(部交際費) 需用費(消耗品費、印刷製本費)	64 19 205	旅費(普通旅費、研修旅費) 交際費(部交際費) 需用費(消耗品費、印刷製本費)	64 19 205
使用料(有料道路11,000円) 負担金(利根町花火500,000円、黒船祭参加負担金15,000円、ちばプロモーション協議会10,000円) 交際費(部交際費12,000円)	11 525 12	使用料及び賃借料(有料道路ほか) 負担金補助及び交付金(利根町花火賛助金ほか)	11 325		使用料及び賃借料(有料道路ほか) 負担金補助及び交付金(利根町花火賛助金ほか)	11 325	使用料及び賃借料(有料道路ほか) 負担金補助及び交付金(利根町花火賛助金ほか)	11 325		
予算(決算)額	合計	1,290	合計	778	合計	778	合計	778		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		1,290		△1,622		△4,022		△4,022	
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 ■その他	2,400	□特会 □受益 □基金 ■その他	4,800	□特会 □受益 □基金 ■その他	4,800	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.73		0.8		0.73		0.73		
	正職員人件費	6,424		7,040		6,424		6,424		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	7,714		7,818		7,202		7,202		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,928.5千円/回		2,606千円/回							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	近年、手賀沼文化拠点整備計画の推進や観光案内所としての機能を備える我孫子インフォメーションセンター「アピシルベ」の開館等、我孫子市の魅力向上及び情報発信機能の充実が図られてきたが、今後、交流人口の拡大によるまちの活性化を全体的に進めていくためには、市民・事業者・行政の連携が必須であり、その指針となる市の観光振興計画を平成24年度に策定した。25年度以降は計画の推進をし、まちの活性化を図る。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他				○要 ○不要	
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				<その他の内容>					
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他				計画の推進及び推進委員会に市長・事業者の参画あり。					○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他				手賀沼をはじめとする豊かな自然環境は、我孫子の観光資源でありその活用を計画に盛り込んでいる。					○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック				達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である				実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	事業費の削減対策について
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用	□②現有体制での対応 □⑥受益者負担		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>	○要 ○不要	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	1.28		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1930	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	食品等の放射性物質検査(消費者対応)		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課		
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	平成27年度 ~			⑥担当職員数	0人 (換算人数)		0人			
	⑦事業費(人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	0千円 (うち人件費)	0千円			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	12201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	良好な生活環境を維持するため、定期的な環境調査や事業所などへの監視・指導を継続して行うとともに、路上喫煙、犬の糞害に対する指導、不法投棄と野焼きに対する監視や戸別指導を実施して、公害や生活環境の悪化を防止します。また、PM2.5や放射性物質などの新たな環境問題については、国、県、近隣自治体との連携による食品等に関する放射性物質の測定等、消費者の安全・安心の確保に向けた地方自治体の取り組み支援のため、消費者庁より簡易型放射性物質分析機器が貸与された。放射性物質検査は、我孫子市内消費者が口にする、自家栽培野菜などを含む食品及び飲料物を対象に、民間企業へ受付、問い合わせ、分析検査、結果報告を業務委託して行ってきたが、検査件数が減少傾向にあることから、業務の効率化を図るため、平成31年度以降は放射能対策室へ事務を移管する。			事業目的	福島第一原子力発電所事故による放射能の影響を確認するため、我孫子市内消費者の食品等の放射性物質検査を行い、市内消費者の食品等の安全・安心の確保を行う。					
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	検査件数が減少傾向にあることから、業務の効率化を図るため、平成31年度以降は放射能対策室へ事務を移管する。					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				当該年度活動結果指標	我孫子市内消費者の食品等の放射性物質検査件数	単位	件	想定値	40	
当該年度	我孫子市内消費者の食品等の安全性の確認を行い、消費者の不安を解消する。				指標種類	直接	件	(5) 現況値	53	(6) 目標値	40
令和2年度	我孫子市内消費者の食品等の安全性の確認を行い、消費者の不安を解消する。					-	件				20
令和3年度						-					0
(7) 事業実施上の課題と対応	市民が持ち込む食品等についての放射性物質検査を放射能対策室に移管し、引き続き消費者の食の安全性を確保していく。				代替案検討	○有 ●無					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	我孫子市内で消費される食品等への放射能の影響が、消費者へ不安を与えている現状である。そのため、我孫子市内消費者の食品等の放射性物質検査を実施し、検査数は減少しているが安全性の確保を行うことで消費者の不安の解消を図る必要がある。H31年度以降は、放射能対策室に移管し実施していく。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他  <その他の内容> 専門的な検査のため、市民参加や協働による実施は難しい。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 検査業務について直接環境に影響するものがないため、配慮の視点の評価については該当がない。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	53	40	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	達成率(%) (b/f×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	削減率(%)		実績値(g)(千円)		対事業費(%) (g/c)×100		○要 ○不要
	0	1,769	100		対事業費(%)		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (e/h)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			



事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	2024	課コード	0403	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	マスコットキャラクターの活用		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・商業観光課					
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市								
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.3人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	2,776千円 (うち人件費 2,640千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	21201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努め、キャラクターの着ぐるみのイベント等への貸し出しや「手賀沼のうなぎさん」のイラスト使用の推進を図り、キャラクターの知名度を更に向上させ、市のPRに繋げる。			事業目的	市のマスコットキャラクターである「手賀沼のうなぎさん」布佐地区の震災からの復興支援のために作られた「ふさだしお」(以下、2キャラクターあわせてキャラクターと呼称)を観光情報発信やイベントに活用し、市のPRを行うことで市の知名度を向上させる。								
(3) 事業内容	内容	また、平成30年度に引き続きこれまで作成した「手賀沼のうなぎさん」のキャラクターグッズの販売を我孫子インフォメーションセンターを通じ行う。			当該年度執行計画	通年：マスコットキャラクターのPR、イベントへの出演、着ぐるみの貸出、「手賀沼のうなぎさん」のグッズの販売などを実施 毎月：我孫子インフォメーションセンターでのグッズ販売の収入処理、手数料支払い 通年：市内各おまつりに参加 5月：下田市黒船祭に参加 10月：千葉キャラ大運動会に参加(手賀沼のうなぎさん) ほか								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	件	想定値	実績値			
当該年度	キャラクターを観光情報の発信やイベント等で活用し、市の観光PRツールの一つとする。				直接	キャラクターの着ぐるみ貸出件数		回		120	130			
令和2年度	キャラクターを観光情報の発信やイベント等で活用し、市の観光PRツールの一つとする。				直接	キャラクターの着ぐるみ貸出件数		回			130			
令和3年度	キャラクターを観光情報の発信やイベント等で活用し、市の観光PRツールの一つとする。				直接	キャラクターの着ぐるみ貸出件数		回			135			
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ○無								
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度			令和2年度			令和3年度					
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		手賀沼のうなぎさんグッズ販売手数料	30		手賀沼のうなぎさんグッズ販売手数料	16				着ぐるみクリーニング代	120		着ぐるみクリーニング代	120
		着ぐるみクリーニング代	75		着ぐるみクリーニング代	120								
		手賀沼のうなぎさんシール作成業務委	297											
	予算(決算)額	合計		402	合計	136		合計	120	合計	120			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			102		△24			120		120		120	
その他の財源	□特会 ■受益 □基金 □その他		300	□特会 ■受益 □基金 □その他		160	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.25		0.3		0.35		0.35						
	正職員人件費	2,200		2,640		3,080		3,080						
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0						
	臨時職員賃金額	0		0		0		0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,602		2,776		3,200		3,200							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	23.65千円/件		21.35千円/件											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	観光PRツールの一つとしてキャラクターを様々なイベント等で活用していく。イベントでの着ぐるみ貸し出しにより、イベント盛り上げの一助となるとともに市外のイベントにおいては市のPRともなる。また、「手賀沼のうなぎさん」のイラストを各方面で活用してもらうことにより、TVやインターネットといった多数メディアへの露出が増え、結果として市のPRに繋がることとなる。以上から、マスコットキャラクターの活用事業は必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他  ●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他  <その他の内容>		着ぐるみやイラストを市内イベント等で活用してもらうようにしている。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他  <その他の内容>		「手賀沼のうなぎさん」の名が示す通り、手賀沼を意識したキャラクターである。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	120	130	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(回)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%)		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	2,776	△174	<削減の内容>		<超過理由等>					
事業費削減率(%)		△6.69								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要	
	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%)		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
	回	10万円					(h/e)×100			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					



事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2026), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and performance indicators.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2243), 課コード (0403), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)